

プレスリリース

[2003年のプレスリリース一覧に戻る](#)

2003年5月27日

日興コーディアル証券株式会社

第一生命保険相互会社

日興コーディアル証券販売の変額年金が「AAva」を取得

～変額年金の総合評価取得は日本初～

日興コーディアル証券株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：有村純一）の販売する変額年金保険「堂堂年金NK」（引受保険会社：第一生命保険相互会社、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森田富治郎）が、株式会社格付投資情報センター（以下「R&I」）より、日本で初めての变額年金保険総合評価において最上級の「AAva」を取得いたしました。（当評価は2003年6月2日以降の適用）

この「AAva」は、変額年金保険の保険商品面、運用商品面、顧客サービス面での評価や死亡保障、災害死亡保障等の保障内容に対してご契約者が支払う費用（保険関係費用）の水準等を総合的に勘案した結果、極めて優れていると認められる商品に付与されるものです。

「堂堂年金NK」が評価されたポイントは以下のとおりです。

〔保険商品面での評価〕

R&Iより、保証期間付介護割増年金をはじめとした多彩な年金受取りが可能である点、積立金の一部引出機能を用意している点、基本保険金額の増額の自由度が高い点等、ご契約者の利便性を高めていることについて総合的に高い評価を受けました。

〔運用商品面での評価〕

「堂堂年金NK」は、国際分散投資が可能となるようバランスのとれた特別勘定を取り揃えております。

2003年6月2日からは「Dバランスファンド」等3本の特別勘定を追加し合計9本となります。

R&Iより、特別勘定で採用されているファンドの選定方針や選定プロセス、ファンドラインアップ、各特別勘定を運用する際に必要な運用関係費用の水準等について総合的に高い評価を受けました。

〔顧客サービス面での評価〕

R&Iより、日興コーディアル証券が提供している独自のコンサルティング・ツール「サードエイジ・プランニング」によって老後の金融資産について試算が可能である点、担当者以外にコールセンター内にアフターフォロー専門組織を設置、契約後は定期的にフォローを行っているほか、年2回契約者対象のフォーラムを開催するなど、アフターフォロー体制が優れている点等について評価を受けました。

なお、「堂堂年金NK」は、準備された複数の特別勘定の中からご契約者が自由に選択し運用することができる商品です。特別勘定が採用するファンド（投資信託）は、リップパー社「Lipper Fund Awards Japan 2003」で国内系運用会社初の「最優秀運用会社（総合部門）」を受賞した興銀第一ライフ・アセットマネジメント株式会社等が行っている商品を採用しております。

（ご参考）変額年金保険総合評価の符号と定義

符号	定義
AAva	保険商品性、運用商品性、顧客サービス等を総合的に評価して、極めて優れていると認められる変額年金保険

AAva	保険商品性、運用商品性、顧客サービス等を総合的に評価して、優れていると認められる変額年金保険
Ava	保険商品性、運用商品性、顧客サービス等を総合的に評価して、一定の水準を満たしていると認められる変額年金保険
Bva	保険商品性、運用商品性、顧客サービス等を総合的に評価して、不十分な点があると認められる変額年金保険

格付投資情報センターの変額年金保険総合評価は、変額年金保険に関する総合的な見解であり、引受保険会社の信用力や保険金の支払能力を示したものではありません。また、将来の運用成果を保証するものではありません。当評価は当該商品の新規契約、解約、契約の継続を推奨するものではありません。当評価は信頼すべき情報に基づいた格付投資情報センターの意見であり、その正確性および完全性は必ずしも保証されていません。当評価は、原則として依頼者から所定の手数料を受領して行うものです。

以上